

紫藤通信

発行所
山村国際高等学校
坂戸市千代田1-2-23
☎ 049-281-0221

印刷所
有限会社 須賀印刷

<http://www.yamamura-kokusai.ed.jp>



桜の花開き始める四月七日、第七十四回入学式が厳かに挙行された。

昨年度同様新入生が入場した状態での開会となった。入学生の瞳には若干の不安と緊張の様子が見て取れた。開幕と開会宣言の後、さっそく呼名が行われ、中には元気のよい返事をする生徒もいた。その後、校長先生から山村国際高校の歴史が語られ、日々の努力・学ぶ続けること、感動する心・思いやりの心の大切さを述べて頂いた。

岡理事長から真の自尊心についてのお話があり、誇りを持ち続けること、努力し続けること、誇りは自分自身を輝かし道を示

第74回 入学式

してくれらるること、目標を立てて、
一歩一歩前進してほしいこと等
のお言葉を頂いた。

時任後援会長からは、一歩一歩自身の夢をかなえる努力をして欲しいというお言葉を頂いた。

その後来賓の方々の挨拶、新入生代表の挨拶が終わわり、昨年度同様、吹奏楽部とコーラス部による校歌紹介があった。式次第は昨年度からコロナ以前の状態に戻ったが、入学生たちの元気はコロナ以前より満ち溢れているように感じられた。そのエネルギーを使ってこの新たな地で躍進していった欲しい。



限界への挑戦

校長 中山達朗

「限界」に挑戦することは、自己のもつ可能性を広げることにつながると思っています。

スポーツを例にとると、トップアスリートの競技力は年々向上しています。それは、用具や施設等の改良は勿論ですが、医学・生理学・スポーツ心理学・栄養学・運動力学など最新の科学知識を結集し、練習の限界(方法的限界)や心理的限界を超える方法が色々工夫・改善されているからです。ただ、100メートルを5秒台で走ることは将来的にもできることはないでしょう。しかし、限りなくそれに近づこうとする努力は続くと思います。

皆さん一人ひとり、優れた能力や適性を持ち勉学やスポーツ、文化的活動面においてまだまだ伸びる可能性を秘めています。その力をさらに伸張させるためには、方法的限界や心理的限界という能力的限界をつくることなく、常に目標を設定し、その達成に向けて確固たる信念の下、挑戦していくことが重要であると考えます。

今後とも、山国で学んでいる今を大切に、学習・部活動・さらには学校行事に全力で取り組み、その時々において持てる力を存分に発揮し、自己実現されることを期待しております。

体育祭

予報では一時、悪天候も予想されましたが当日は晴天となり、令和六年五月三十日に第六十九回体育祭を実施することができました。

体育祭実行委員長である松尾さんの選手宣誓により競技が開始されました。今年度の体育祭は団対抗の形式での実施となりました。最初の種目である100m走から盛り上がり

を見せていました。三年生のダンスではクラスで一丸となり作り上げた作品を披露し、会場の人々を感動させました。

今年度の体育祭は、最初から最後まで学年の垣根を越え応援している姿が印象的でした。

体育祭開催にあたり、前日までの準備、当日の進行等体育委員会を中心とする多く生徒、先生方に感謝いたします。ご協力いただきありがとうございました。

最高得点

総合優勝
青団

1年1組
2年2組
3年2組



オリエンテーション

桜の咲き誇る四月七日、晴れて山村国際の一員となった私たち新入生二七〇名は、九日から一週間をかけて、クラスに、そして学校に慣れていくための様々なオリエンテーションに参加しました。まずは、同じクラスのメンバーの顔や名前を覚えるため、クラスごとに方法を工夫しつつ、互いに自己紹介をしました。それから体育館に移動し、全体での研修となりました。まず、昨年行われた「学園創立百周年祭」の映像を鑑賞することを通じて、山村国際のこれまでの歩みを知ることができました。続く生徒指導の先生によるお話では、校則のことはもちろん、挨拶や五分前行動の大切さなど、今後大人として生きていく上で何が大切かを学べたように思います。そして進路指導の先生によるお話も、入学して間もないというのに、高校卒業後の自分について考えさせてくれ、大袈裟ですが突然世界が開けたような気持ちになりました。

早くも二日目には、教室の中や廊下のあちこちで、楽しそうに過ごしている皆の姿が見られ、もう学校にも馴染んできたようでした。カウンセラーの先生による講話の時間には、困り事があれば頼りにできる窓口が、学校にはいくつも用意されていることを知り、少し安心しました。各部

活動を紹介する動画を見て、仲良くなった友人と、どこに入る?なんて話をしました。

オリエンテーションの最終日には、生徒会の先輩方が中心となつて新入生歓迎会を開いてくれました。吹奏楽部さんをトップバッターとする各部活動によるパフォーマンスは、学校説明会でも拝見していましたが、改めて目の前になると圧倒されるものばかり。本番一発勝負の失敗もきつとあったのだろうと思いますが、生徒会の先輩たちが、その都度、間を繋いでくれ、心より楽しむことができました。

一週間もあつて間延びする感もありましたが、入学して間もない私たちの緊張をときほぐすには、これくらいの時間があつて良かったのかな、と今となっては思います。これから一年生として、先輩たちに少しでも追いつけるよう、勉強に部活動に、そして高校生活に、全力で取り組んでいきたいと思っています。



新任紹介

英語科 佐々木メラニー

本年度よりお世話になります。
佐々木メラニーと申します。

担当させていただいております。
教科は英語、部活動は英語部を担
当させていただきます。

英語を理解できないと思ってい
る生徒が多いと思いますが、生徒
が授業を通して英語を理解してい
くと私は信じております。

新しい言語を学ぶ事がどのよう
なものかを私は知っております。
最初は難しいように思えるかもしれ
ませんが、時間が経つにつれて
どんどん理解出来る様になると思
います。それを達成するお手伝い
ができれば幸いです。どうぞよろ
しくお願いいたします。

地歴公民科 美濃部道仁

本年度よりお世話になります。
美濃部道仁と申します。教科は地
歴公民、部活動は女子ソフトテニ
ス部を担当しています。

地歴・公民と聞くと単なる暗記
科目として捉えてしまう方が多い
ですが、実際は現代の様々な分野
に影響を与えており、非常に学び
がいのある教科です。生徒の皆さ
んの「なぜ?」「どうして?」を
刺激しつつ興味・関心が湧くよう
な授業ができるよう、日々精進し
て参ります。

また、女子ソフトテニス部の活
動ではプレー面だけでなく、礼儀・
態度も大切にして生徒と一緒に成
長していけるよう取り組んでいき
たいと思います。
若輩者で至らぬ点も多く、ご迷
惑をおかけしてしまうこともある
かと思いますが、皆さんのかけが
えない時間を支えることができ

るように精一杯頑張らせていた
きます。どうぞよろしくお願い致
します。

保健体育科 鈴木千恵

本年度からお世話になります。
二年三組担任の鈴木千恵と申し
ます。

教科は保健体育を担当していま
す。体育が「苦手」や「嫌い」と
感じている生徒も多くいると思
います。授業の中で「楽しい」や「出
来た」という瞬間に、少しでも多
くの生徒が出会えるように、一
緒に授業作りをしていきたいと思
っております。

部活動はダンス部・バレー部の
顧問です。日々の活動や大会に全
力で臨めるようにサポートしてい
きたいと思っております。

担任を受け持つのは初めての
為、不慣れで至らない点もあり、
ご迷惑をおかけすることがあるか
もしれませんが、生徒のみなさん
と共に成長していきたいと思っ
ております。生徒の皆さんが充実
した日々を送れるように、精一杯
頑張っていきますので、どうぞよろ
しくお願いいたします。

理科 鈴木涼太

本年度から着任いたしました。
鈴木涼太と申します。教科は理科、
部活動はサッカー部を担当して
おります。生徒のみなさんと共に、
学びと成長の時間を共有できるこ
とを心から楽しみにしています。

理科の授業では、日常生活の
「　」や「　」を大切にしながら、
科学の面白さを皆さんに伝えられ
るよう努めてまいります。実験や
観察を通じて、五感を使って理科
の魅力を体験し、学びの楽しさを
感じてもらえれば幸いです。

また、サッカー部の活動では、
技術や体力だけでなく、「オフ・ザ・
ピッチ」を大切にしながら、生徒

と一緒に成長できるような頑
張りしたいと思います。

至らぬ点があり、ご迷惑をおか
げ、皆さんの貴重な時間をサボ
ーするため全力を尽くしますの
で、どうぞよろしく願います。

国語科 小坂井啓悟

山村学園高校から異動して参り
ました。小坂井啓悟と申します。
本年度よりお世話になります。
よろしくお申し上げます。教科
は国語、担任クラスは2年7組、
部活動は男子バスケットボール部
を担当させていただきます。

一度しかない高校生活、授業や
学級活動を通じて、少しでも皆さ
んの得るモノが増やせるようお手
伝いをさせていただきます。

表情に乏しく、目線も逸らしが
ちで、積極的に人と関わることに
苦手なので誤解を受けやすいので
すが、べつに普段から機嫌が悪い
わけではありません。来たばかり
でまだ居場所に乏しいので、仲良
くしてくれたら嬉しいのです。

数学科 新井良二

本年度からお世話になっており
ます新井良二と申します。

教科は数学、部活動は数学研究
部を担当しています。

生徒の皆さんと毎日交わす挨拶
は、私にとって大きな喜びです。

また、皆さんの持つ心の素直さ
に「伸びる原動力」を感じていま
す。

皆さんを大きく変えることはで
きませんが、山村国際高校での学
校生活を充実させ、将来の夢を実
現できるように、微力ながらも、全
力を注ぎたいと思っております。
どうぞよろしく願います。

英語科 田中菜乃

本年度よりお世話になります。
田中菜乃と申します。教科は英語、
部活動はダンス部を担当します。

生徒の皆さん一人一人が、勉強
や部活動、クラスなどで大変なこ
と、楽しいこと、頑張っているこ
と、あると思います。それぞれに
とって充実した高校生活になるよ
うに、色々な経験をたくさんして
ほしいです。

また、自分自身も本校で学んだ
卒業生です。生徒であり、後輩で
ある皆さんが、楽しく学校に通え
るようにお手伝いしていきたいと
考えています。
どうぞよろしく願います。

情報科 石井大士

本年度から一年一組の担任をし
ております。石井大士と申します。

教科は情報科、部活動は野球部を担
当しております。教員になる前は
本校の事務室で勤めておりまし
た。貴重な高校生活の時間を少し
でも共有することに感謝してい
ます。授業、学校行事、部活動な
どで充実した時を過ごし、様々な
経験を通して一人一人が成長でき
る手助けをしたいと思います。今
後ともよろしく願います。

教育実習を
振り返って

亜細亜大学

山浦 舞

この度は三週間にわたり、教育
実習の機会を与えて頂きましてあ
りがとうございました。教える側
としての難しさを改めて痛感しま

した。多くの先生方から頂いたご
指導を基にさらなる成長ができ
るよう日々精進して参ります。生徒
の皆さんの姿から教えてもらえた
事も多かったです。高校生のパ
ワーからは元気をもらいう事ができ
ました。限られた高校生活を存分
に楽しんで頂けたらと思います。

弘前大学 工藤隼己

三週間の教育実習を受け入れて
いただき、ありがとうございました。
この期間、ホームルームや授
業などを通して多くのことを学
び、教えていただきました。授業
では、難しい内容を生徒にわかり
やすく伝えるためにはその内容に
即した例え話を用いて解説すると
良いというアドバイスをいただき
ました。また、体育祭ではホーム
ルームのクラスとの生徒と三年
生の行事であるダンスを踊りまし
た。クラスの皆とダンスを合わせ
て踊ることが一回しかできなかった
のでダンスを合わせることは大
変でした。しかしながら、とても
楽しく、忘れられないような思い
出になりました。

埼玉大学 康 正達

この度は教育実習を受け入れて
くださり、誠にありがとうございました。
思い出深い母校で教育実
習を行えることがとても嬉しく
なりました。三週間という長いよう
で短い期間は、教員という仕事に就
く後押しをしてくれました。特に
私を担当してくれた長嶋先生と二
年五組の生徒には大変お世話にな
りました。とても感謝しています。

初日はどのように過ごしたら良い
かわからない中、生徒の方から声
をかけてもらいとても嬉しかった
です。ぜひ、その真つ直ぐな気持
ちを今後大切にしてください。
また、担当の長嶋先生には教員と
いう仕事のやりがいや大変さ、魅

金井世那

授業を行うにあたっての意識
しなければならぬこと、生徒

三宅龍斗

この度は三週間の教育実習を受け入れてくださり、本当にありがとうございました。ここ山村国際

長いようで短かったこの三週間。英語の知識や教えるテクニクはもちろん、生徒とのコミュニケーションの取り方など、多くのことを実際の教育現場で学ばせていただきました。本当にありがとうございました。

瀧川 昌弥

この度は、教育実習を受け入れてくださったり誠にありがとうございます。三週間という短い期間でありましたが、教員として大切なことを多く学ばせていただきました。授業作りがなかなかうまくいかなかったなど、まだまだ至らない点が多いなど、ご迷惑おかけする場面が多くなりました。時にはくじけそうになりましたが、指導してくださった先生や同じ教科の先生が熱心に指導してくださり、三週間やりきることが出来ました。とても大変な体験でしたが多くの学びが得られ、これからの私の人生においてとても価値がある経験となりました。この経験をこれから私の人生に活かしていきたいと思っています。本当に三週間ありがとうございました。

高橋 尚大

この度は教育実習を受け入れていただき、誠にありがとうございました。この三週間で沢山のことを学ぶことができ、とても有意義な期間でした。

初めは不安でいっぱいでしたが、ご指導して頂いた先生方や生徒の皆さんのお陰で最後までやり遂げることが出来ました。

授業が思ったように進まなかったり、一時間分の授業を作ることさえ大変で教員の多忙さを身

鵜澤 美羽

三週間、母校の山村国際高等学校で教育実習生という立場で濃く
てはやい時間を過ごさせていただ
きました。この期間、特に指導教
諭の山田先生をはじめ、工藤先生、

美濃部先生などの社会科の先生方、その他にもたくさんの方

から指導をいただきました。加えて、高校生時代にお世話になっ

でいた先生方にも見守られながら、
実習に臨むことができ大変あ
りがたかったです。学級運営から

教科指導にいたるまで様々なことを経験させていただき、鳥瞰的に

物事をみることの重要性に改めて気づかされました。HRは一年六

組に入らせていただき、体育祭や
 普通の学校生活における生徒たち

の一生懸命さや素直さを間近に感じました。一年六組のみんなには

分の夢や目標に向かってひたすら突き進んで悔いのない高校生生活

を送つてほしいと願つています。
また、学問を教える立場は自分で

理解していることよりも何倍もの知識が必要で、この実習では特に

それを強く感じました。これから
も色々な知見を取り込みながら、

歴史学に全力で向き合っていた。そして改めて思いました。三週間、本当にお世話になりました。そして

て教育実習生として受け入れてくださりありがとうございました。

東京女子体育大学 中島 楓

この度はご多忙の中教育実習を

受けて、下り坂はきつかったです。いまいました。最初の頃は不安が大きく、三週間を終えることができるか心配な状態でした。しかし、北村先生をはじめとする、体育科の先生方やご指導を下された先生の支えもあり、三週間を終えることができました。週を重ねて関わる生徒が増えていく度に、明るくて元気な生徒たちのパワーで私まで元気をもらっていました。母校である山村国際高校で実習ができて良かったです。この経験は宝物です。これからも山村国際高校の益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございます。

長峰優衣

この度はお忙しい中、教育実習

をうけ入れていただき、ありがとうございました。母校である山村国祭高等学校で教育実習を行えた

ことはとても貴重な経験となりました。三週間と短い期間でしたが、

一日一日がとても濃く、とても充実した日々を送ることができました

た。至らない点多くあったかと思いますが、長池先生をはじめと

した。指導いただいた先生方、関
わってくれた生徒の皆さんのおか
いで無事教育実習を終えることが

できました。本当にありがとうございました。この実習を通して学

んだことを教員として働くことになつたときに活かせるよう、今後

も勉強に励みたいと思います。
授業では初めは中々上手いか

すこ迷惑をお掛けしましたかそんな中でも、生徒の皆さんが積極的

に参加してくれたおかげで最後までやり通すことができました。担当していた本育や呆建の受業の寺

間を通して、たくさん生徒と関
わることができともうれしかつ

三週間と短い期間でございましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございます。

武蔵大学

芹田大士

この度は教育実習を受け入れていただき、誠にありがとうございました。二週間、毎日が非常に濃く、充実した日々を送ることができました。ご指導いただいた先生方や生徒の皆さんのおかげで、多くのことを学ぶことができました。この二週間を通して、とても貴重な経験ができ、教師になりましたという思いがより強くなりました。教育実習で学んだことを活かし、これから教師になるため、勉学に励んでいきたいです。ご指導いただいた先生方、温かく迎えてくれた生徒のみなさん、二週間本当にありがとうございました。

武蔵野音楽大学

深澤 美穂

三週間本当にありがとうございました。今まで、生徒としてみてきた視点から、全く違う視点で教員として学びのある三週間を過ごさせていただきました。二年四組、音楽の授業、部活動を通して、たくさん元気な生徒の皆さんと過ごすことができ、幸せでした。全校集会で歌った校歌、素晴らしい、感動しました。誇りあるこの校歌を、ぜひ歌い続けてください。教育実習生として過ごしたこの時間はこの先経験できないものです。この大切な時間を記憶し、新たな道への一歩を進めるよう全力で生きていきます。教員として、一人の人間として、たくさんの方の御指導をいただいた、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

Student Council Communication



こんにちは
今回紫藤祭通信を書かせていただきます生徒会役員の渡邊、湯沢、常盤と長谷部です。生徒会の方では行われた様々なイベントを生徒目線から紹介していきます。よろしくお願いします！今回は三つに分けてご紹介します。

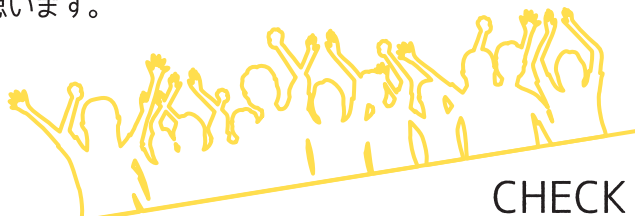
生徒会通信



CHECK

1 体育祭についてです。

文化祭は今までとは違った形の体育祭でした、生徒全員が鉢巻を身に付けて団対抗で優勝を、争いました。団対抗リレーや綱引きでは、1,2,3年の全員が一致団結し仲が深まったと思います。借り物競争はお題に様々なお題が書いてあってとても盛り上がっていたと思います。結果として青団が優勝しましたが、どの団もクラスも体育祭を最高に楽しんでいたと思います。



CHECK

交換留学生のベッキー君についてです。2

先月六月にエリクソン・ベッキーくんが日本からアイスランドに帰国しました。エリクソン・ベッキーくんは令和5年8月アイスランドから山村国際高等学校に交換留学生として来日しました。エリクソン・ベッキー君は「ベッキー」とニックネームで呼ばれ、山村国際高等学校の生徒や先生方から親しまれました。ベッキーは数学、世界史、体育、料理などの通常授業に参加したり、剣道、よさこい、バスケットボール、フットサルなど、様々なクラブ活動に挑戦し、多くの経験をしたと思います。また、文化祭では自らが作曲した数曲とそのパフォーマンスは先生方や生徒の皆さんを驚かせ、魅了しました。

6月15日に行われたベッキーくんの送別会では、ベッキーは、山村国際高等学校の生徒、先生方に感謝を伝えました。

CHECK

3 生徒総会についてです。

生徒総会では生徒と学校側の意見を交換する場で様々な意見がでていて、私たちが思いつかないような意見やこの学校をより良くするための意見が多く出ていてすごく素晴らしいことだと思いました。議長に立候補してくれた、市川夏貴君は、スムーズに進行をしてくれました。



Becky



以上になります。

今後も生徒会からも紫藤通信を書かせていただきますのでぜひご覧ください。



僕が初めて日本に来た時は日本語が全く分かりませんでした。でもホストファミリーと友達と先と話したり、質問をしたらうまくできるようになりました。日本に着いたらとても暑く、まるで別世界のようでした。みんなが僕を温かく迎え入れてくれました。僕の誕生日には、おめでとうと言ってくれたり、プレゼントをくれました。そして焼き肉屋に行きました。みんなになんで日本に来たのと質問をされました。その理由は、一人で難しい挑戦をすることで視野を広げることが出来るからです。あと、

日本はカッコいいと思いました。例えば、文化や侍が面白いです。そして、日本語を学びたかったです。僕は学校に来て色々な経験をしました。文化祭でラップを披露したり、体育祭で踊ったり親友ができました。友達全員、そしてこの素晴らしい学校みんなが僕に優しくしてくれた事にとても感謝しています。しかし、この一年は大変な時期でもありました。アイスランドの家族や友人から離れて、知らない国で、話せない

言語で、とても寂しくなりました。その上に、僕の祖父が亡くなりました。僕は葬儀のために帰国し、その後日本に戻りました。日本に戻ってきてから、僕の心配をしてくれ優しい言葉をかけてくれる人たちが周りにたくさんいたことで、日本は僕にとってアイスランドの次に自分のホームの国になったのだと心から思いました。来月、僕はアイスランドに帰国してしまいますが、絶対にまたこの第二のホームに帰ってきたいと思います。という事で、この一年で僕は自分の自身について多くの事を学び、より自立し、生涯の友情を築き、日本語を学び、自分の家族のような家族を持ち、とても楽しい時間を過ごしました！みんなさん、夢を追い、世界を探検し、自分を支えてくれる人を愛し、最高の自分になりましょう！ありがとうございました。

留学生 エリクソン・ベッキー



事務室だより

事務長 師岡 昇

皆様には、日ごろより事務事業に対しまして多大なご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

また、昨年は山村学園百周年記念行事で第一グラウンド人工芝設置工事やベルーナドームで開催した百周年記念祭において、皆様のご支援を頂き無事終えることが出来ましたことに感謝申し上げます。

第一グラウンド人工芝化では成果も出ており、男子ソフトテニス部の関東大会出場やインターハイ出場の成績を上げています。今後も活躍を期待する所です。

本年度においては、年度末にC館トイレ改修工事を計画しているとあります。ご不便をお掛けする場面もあるかと存じますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。山村国際高校での生活を魅力ある場とするために、部活動や学校行事も積極的に行われています。それらを含め、すべての生徒が安心・安全に勉学や部活動等に打ち込める環境作りを順次整えていきたいと思っております。

現在事務室では、皆様に今まで提出いただきました「国の就学支援金」「県の父母負担軽減事業補助金」「奨学のための給付金」について、国及び県に申請し、審査結果を待っている状態です。

この3点の補助金申請について、「きちんと申請したか確認したい」「申請を忘れてしまったので申請したい」もしくは「家計の急変があった」等、ご連絡をいただければ早急に対応いたしますので事務室までご連絡ください。

就学支援金及び父母負担軽減事業補助金は生徒が安心して勉学・部活動に励めるよう、私学の中でも熱心に取り組んでいる学校です。遠慮せずに相談を積極的にお願いたします。